

# 第48回全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会全国大会

## 三重大会のご案内（第一次案内）

### 1 大会主題

## 三重で“つながる”

### 2 主旨

平成5年4月、通級による指導が制度化され、平成18年4月から新たに注意欠陥多動性障害及び学習障害も通級による指導の対象として学校教育法施行規則に規定されました。また、平成29年4月から障害に応じた特別の指導（通級による指導）のための基礎定数の新設、平成30年4月からは高等学校においても通級による指導が制度化されました。このように通級による指導を取り巻く状況が変わる中、平成28年4月から不当な差別的扱いの禁止や合理的配慮の提供を謳った障害者差別解消法も施行されています。

三重県の難聴学級及び通級指導教室においては、専門性の確保や人材育成といった課題がある中で三重県言語・聴覚・発達障がい研究会を組織し自主的に研修を深めてきました。教員や大学の先生、児童相談センターの言語聴覚士、その他医療・福祉・教育関係者等、幅広い職種から構成されている研究組織です。平成18年に情緒・LD/ADHD等発達通級指導教室が県内に1教室開設されたときに最初の担当者が前年まで難聴学級担当だった我々の仲間でした。指導内容・教室経営等、共通する部分も多いことから情緒・LD/ADHD等発達通級指導教室の担当者も同研究会においてともに研修しています。東海地区においては、各県の特色を活かしながら、毎年、東海四県言語・聴覚・発達障害教育研究大会を輪番で開催し研修を深めています。

今回、三重県において全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会全国大会を開催するにあたり、三重県の特色を話し合い、つながりの大切さを再認識しました。子どもと教員の間や教員同士のつながりが、子ども同士のつながりを導くこととなります。難聴学級担当者及び言語・難聴・発達通級担当者がつながり、近年通級指導教室が開設されている高等学校も含めた保幼・小中・高がつながり、医療・福祉・教育がつながり、現在・過去・未来がつながっていきます。それをめざした「つながり」を大切にしていることが三重県のよさです。第44回東京大会のテーマでもあった「輪～つながる～」を、この三重県でも再確認できるような大会となれば幸いです。

3 期日 平成31年8月1日（木）2日（金）

4 会場 三重県総合文化センター（三重県津市一身田上津部田1234）  
TEL 059-233-1111

5 主催 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会  
三重県言語・聴覚・発達障がい研究会  
東海四県言語・聴覚・発達障害児教育研究会

6 参加費 5000円

7 日程

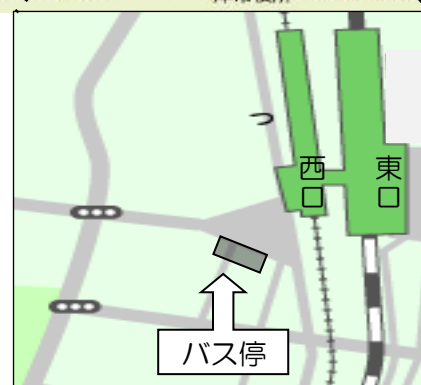
	9:30	10:00	12:00	12:30	13:00	14:30	15:00	16:30	17:30	18:00	20:00
8月1日 (木)		ブロック 代表者会	全国理事会	昼食	受付	総会・開会行事	基調 提案	記念講演会	連絡	懇親会 受付	懇親会
	9:00	9:30	12:00	13:00	15:30						
8月2日 (金)	受付	分科会		昼食 東海四県事務局 連絡会議	まとめ・講習会						

- 分科会
- ①「発音に困り感のある子ども」
  - ②「ことばの育ちがゆっくりな子ども」
  - ③「ことばが詰まる子ども」
  - ④「きこえに困り感のある子ども」
  - ⑤「行動に困り感のある子ども」
  - ⑥「学習に困り感のある子ども」
  - ⑦「つながり」
  - ⑧「高等学校等における特別支援教育」



<三重県総合文化センター>

- ・津駅からバスでお越しの方・・・
- バス停「総合文化センター行き・夢が丘団地行き（系統番号 89）」
- 乗車 → バス停「総合文化センター前・総合文化センター」
- 下車すぐ（乗車時間約4分）
- ・お車でお越しの方・・・駐車台数約1400台（無料）
- ・津駅から徒歩でお越しの方・・・1.8km約24分



大会長	郷右近歩（三重大学教育学部特別支援教育講座）
大会実行委員長	鵜飼節夫（津市立修成小学校長）
事務局長	辻大輔（津市立修成小学校ことばの教室）
	〒514-0837 津市修成町9番1号
	TEL：059-228-6321 FAX：059-228-7132
	E-mail zennangenmie2019@yahoo.co.jp